



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 川口登志雄
幹事 鈴木 正人
SAA 赤津 善宣
会報小委員長 嵐 繁雄

◎例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ◎事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
◎例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内
TEL0246-62-3737

第 2570 回 例会 平成 26 年 10 月 1 日(水・曇)

2014～2015年国際ロータリーのテーマ

ゲスト

米山記念奨学会学友会

福島地区会長 チンタカ・クマール 様
(スリランカ)

◎会長報告 - 川口登志雄会長



皆さん、今日は。今日から10月に入ります。運動や読書や行楽に大変良い季節がやって参りました。しかしながら紅葉を楽しみに行った御嶽山で噴火に遭遇された方達が多数犠牲になるという自然災害が発生致しました。今更ながら自然の脅威、恐ろしさを感じています。犠牲になられました皆様に対して謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。それでは本日のお客様をご紹介致します。遠路はるばる来て戴きました米山記念奨学会学友会福島地区会長チンタカ・クマール様です。詳しくは後程佐藤英二米山記念奨学会小委員長よりお話があると思います。10月に入りますと早いもので次期の役員をパスト会長会議に諮る予定も入っております。いろいろ皆様のご協力を戴くことになると思いますが宜しくお願い申し上げます。また、先月もお話しましたロータリー財団へ留学の申し込みをされた西田さんの件ですが各種書類を揃えて理事会で検討した結果勿来ロータリークラブとして推薦しようということで書類を地区へ遅らせて戴きました。皆さんへご報告しておきます。私からは以上です。

◎幹事報告 - 鈴木正人幹事

・2015 - 2016 年度青少年交換プログラム派遣学生の募集要項が届いております。書類は青少年奉仕委



君が代

ロータリーの目的

川口登志雄会長

- 今月は職業奉仕、米山記念、環境保全月間です -

員会へお渡し致しますので宜しくお願いします。

・いわき分区インターシティミーティングの開催案内が届いております。11月30日(日)、場所はバレスいわや、登録が午後2時からとなっております。改めて皆様へ出欠案内を送りたいと思いますが、出来るだけ大勢のご参加をお願いします。

・米山記念奨学会よりハイライト米山が届いておりますので回覧中です。

・いわき小名浜ロータリークラブ、いわき鹿島ロータリークラブ、いわき桜ロータリークラブから年次計画書及び10月プログラムが届いております。回覧中ですのでご覧下さい。

・社会奉仕委員長の押田会員より伝言を預っています。10月5日(日)猪苗代湖水草除去奉仕作業が予定されております。その作業に参加される会員は当クラブのジャンパーを持参して下さいということです。出発はホテルミドリ朝7時30分出発ですので時間厳守をお願いします。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 富岡小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会

- 小熊小委員長

・米山記念奨学会学友会福島地区会長チンタカ・クマール様の来訪を歓迎して。高萩、赤津(善)、富岡、岩元、清水、生駒、松崎、佐藤(英)、鈴木(修)、荒川(清)、佐藤(友)、内藤、小熊各会員及び渡



邊公平パストガバナー、川口会長、富澤副会長、鈴木雅之会長エレクト、鈴木幹事

・昨日勿来ロータリークラブゴルフ愛好会で優勝してエージーシュー



ト達成しました。高木会員
・高木孝道会員エージーシュート達成おめでとう。
遠藤、小熊、吉野、高田、生駒、押田、荒川(義)、嵐、山下各会員及び渡邊公平パストガバナー、川口会長、鈴木雅之会長エレクト、齊藤副幹事
・誕生祝ありがとうございました。

山下、渡邊(國)、丹野各会員

・前回休んでごめんさい。

鈴木(泰)、矢代、佐藤(英)、鈴木(孝)各会員
・早速ごめんさい。佐藤(政)会員

◇親睦活動委員会 - 山下小委員長



去る9月21日勿来温泉関の湯で親月家族例会を開催致しました。総人数41名の参加でビンゴゲーム、カラオケ大会等で盛大に開催出来ました。皆さんに感謝申し上げます。また、10月13日(月)に高萩、北茨城、勿来の3ロータリークラブ対抗親睦ゴルフコンペが開催されます。参加案内で出席のお返事を戴いた方川口会長以下12名でした。ありがとうございます。当日マイクロスラスでホテルミドリを7時20分出発の予定です。続いて10月の誕生祝を差し上げたいと思います。名を呼びますので前の方へどうぞ。丹野会員、渡邊國和会員、そして私山下です。おめでとうございます。



◎ゲスト卓話者紹介

- 佐藤英二米山記念奨学会小委員長



皆さん、今日は。皆さんのお手元に米山の豆辞典パンフレットがあるかと思いますが是非目を通してお読み下さい。5頁を開いてみますと何故外国人留学生を支援するのか米山の大切な主旨が述べられております。将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和、日本を世界に理解してもらう為にはアジアの国々から1

人でも多くの留学生を日本に迎え入れて平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ日本のロータリーに最も相応しい国際奉仕ではないか。と長文が掲載されています。数多くの学生の方が日本で生活をされました。その中でも本日大変お忙しい中、来て戴きましたチンタカ・クマールさんは福島地区学友会会長をされております。米山の学友会は日本に31あります。海外に6あります。合計37の学友会がありますが、チンタカさんの母国スリランカにも学友会が設立されようとしています。その辺のお話もされると思いますので宜しくお願いします。

◎ゲスト卓話



米山記念奨学会学友会

福島地区会長

チンタカ・クマール 様
皆さん、今日は。米山記念奨学会学友会福島地区で会長を務めて

おりますチンタカ・クマールです。今日10月1日は米山月間でもあり職業奉仕月間でもあります。本日はこちらへご招待戴き誠にありがとうございます。毎年10月にはいくつかのクラブを訪問させて戴きますがこんなに遠くまで来たのは初めてです。本日は米山記念奨学生を通してロータリーの国際奉仕というテーマでお話をしたいと思います。私が日本語もわからず来たのは1987年(昭和63年)です。今年で50歳になりました。何故郡山かというと私が日本語を勉強して早目に大学を選ばなかったからです。一番最初に受験出来た大学は日本大学でした。何を目指していたかという皆さんと同じ社長になりました。当時スリランカは貧しい国でした。発展途上国で貧しい国でしたので雇用状況を良くすれば発展出来るかなと考えました。日本に来て日本で何を学ぶべきかという当時盛んになっていたのは物造りでした。

物を造る中で半導体の技術を学ぶ為には日本大学の工学部半導体研究室に入りました。工学部が郡山にあることも知りませんでした。郡山に来て寒い中勉強しました。大学院時代なかなか大変でしたが奨学金を戴いて大変助かりました。この奨学金でスリランカの子供を2名育てました。毎月2,000円で1人は育てられたので4,000円を送金し2名育てました。今もそれは続けています。福島に残らずスリランカの子供達のことを考えて帰国するつもりでした。するとチンタカ日本の学校で教えてくれないかというお話を頂戴しました。

出席状況

正会員数 48名
本日の出席率 87.50%

本日出席会員数 42名
修正出席率 91.66%